

IV 主要事業

1 総合計画の推進

(1) 経済の活性化

○中小企業生産性向上・設備投資促進補助金【新規】(経済政策課) 2,200,000千円

新型コロナウイルス感染症の5類移行等により社会経済活動が活発化し、県内経済も持ち直しつつある中、景気回復を確かなものとし、更に経済の好循環を促すための緊急支援として、DXによる省力化・業務効率化や、新事業展開・新商品開発など、中小企業等における生産性向上を図るために必要な設備投資に補助を行います。

[補助対象] 県内の中小企業等

[対象経費] 生産性向上に資する設備投資

[補助率等] 1/2 (上限5,000千円)

○事業者向け脱炭素化促進事業 (温暖化対策推進課) 515,000千円 (既定予算とあわせ 1,080,000千円)

本県の産業部門におけるカーボンニュートラルに向けた取組を推進するため、中小企業等の省エネ診断の受診費用や、診断結果等に基づいて実施する設備更新費用の一部に対する助成について、予算を増額し、設備の導入等を促進します。

[補助対象] 県内で事業を行う中小企業等で、「CO2C02スマート宣言事業所登録制度」に登録する者

[対象経費]

- ・省エネ診断の受診費用
- ・省エネ等に資する設備の導入費用

[補助率等]

	補助率	補助限度額
省エネ診断に基づく事業	1/2	1事業者当たり10,000千円
簡易自己診断に基づく事業	1/4	1事業者当たり5,000千円

※同一事業者でも複数事業所分の申請可

○外国人観光客向けプロモーション事業（観光誘致促進課） 37,300 千円
（既定予算とあわせ 87,693 千円）

インバウンドの取り込み拡大に向けて、外国人観光客が多く利用するクチコミサイトにおける千葉県観光情報の発信力を高めるため、観光事業者向けのクチコミサイト活用促進セミナーを開催するとともに、主要なクチコミサイトに本県の特集ページを作成し、集中的にPRを行います。

[事業内容]

- ・観光事業者向けクチコミサイト活用促進セミナー・個別相談会の開催 2,400 千円
- ・クチコミサイトにおける千葉県観光情報特集記事・動画の発信 34,900 千円

○デジタルマーケティング事業【新規】（観光企画課） 46,000 千円

県内観光客の人流動向、SNSへの投稿、消費動向等のビッグデータを分析し、観光地の混雑回避など観光客のニーズに即した情報発信につなげていくための、プラットフォーム構築に向けた検討を行います。

[事業内容]

- ① 県内で高額消費がされているエリアを把握
- ② アクアライン周辺の人流動向を把握
- ③ 地点別検索ワードの分析によりニーズを把握

○宿泊業人材確保事業【新規】（観光企画課） 7,600 千円

従業員不足が他産業と比べても深刻さを増している宿泊業の人材確保に向け、宿泊事業者には、従業員の働きやすい職場づくりやDXの活用等を促すセミナーを、求職者には、宿泊業の魅力・やりがいなどを伝えるセミナーを開催します。さらに、求職者と宿泊事業者とのマッチング支援も行います。

[事業内容]

- ・宿泊事業者向け啓発セミナー
- ・求職者向け職業紹介セミナー
- ・求職者と宿泊事業者のマッチング支援

○企業人材リスクリング支援事業【新規】（産業人材課） 8,587 千円

労働力人口が減少していく中で、中小企業の生産性の向上や競争力の強化に必要なDX人材の育成を促進するため、経営者向けにリスクリングの意識づけを図るセミナーを開催するほか、人事担当者向けにはリスクリングを活用したDX人材育成手法を学ぶ講座を開催します。

[主な事業]

- ・企業経営者向け啓発セミナー 3,500 千円
- ・企業人事担当者向けDX導入促進講座 5,000 千円

(2) 農林水産業の振興

○千葉県農林水産物輸出活性化事業【新規】（農林水産政策課、流通販売課） 15,000千円

県産農林水産物の輸出を一層活性化させるため、日本初のワンストップ輸出機能を備えた新生成田市場の開場等を踏まえた、新たな取組方針を策定するとともに、生産者の関心・意欲を喚起するため、先行事例等の周知を図ります。

[事業内容]

1 新たな取組方針の策定に向けた輸出活性化会議（仮称）の開催 680千円

生産者や流通業者、学識経験者等の有識者で構成する会議を開催し、生産・流通・販売の各段階の論点を整理の上、新たな県産農林水産物の輸出に関する取組方針を策定します。

2 県産農林水産物輸出活性化支援調査 13,000千円

本県の置かれた状況に即した取組方針を策定するため、他県の先進事例や本県の優位性及び課題を踏まえた輸出品目等を調査するとともに、輸出モデルケース等の検討を行います。

3 先行事例や支援メニュー等の周知 1,320千円

生産者の関心・意欲を喚起するため、輸出事例や支援メニュー等を周知するとともに、実際に取り組んでいる生産者等を講師とするセミナーを開催します。

○食品産業の輸出向けH A C C P等対応施設整備事業（流通販売課） 167,249千円

県内の食品事業者による加工食品等の輸出促進を図るため、輸出先の規制への対応に必要な設備・機器等の整備に係る経費を支援します。

[対 象] 食品製造事業者、食品流通事業者、中間加工事業者等

[対象経費] 輸出先国の規制に対応するために必要な製造・加工、流通等の施設及び機器の整備等の経費、H A C C P等の認証取得に係る経費

[補助率] 1/2

○グローバル産地づくり推進事業（流通販売課） 5,500千円

農林水産物・食品の輸出をさらに拡大するため、生産者等が行う海外のニーズや規制に対応した生産・加工体制の構築に資する取組に対し支援します。

[対 象] 農林漁業者等が含まれる3者以上の連携体、3名以上を雇用する農林漁業者等

[対象経費] 計画策定や生産体制等構築のための調査、事業効果の検証・改善に要する経費

[補助率] 定額（上限5,500千円）

○高病原性鳥インフルエンザの防疫（畜産課） 1,000,000千円

近年多発する高病原性鳥インフルエンザの発生に備え、防疫活動に必要な予算を計上します。

(3) 社会資本の充実とまちづくり

○道路環境保全事業（道路環境課） 360,000千円（既定予算とあわせ 3,467,000千円）

県が管理する国道及び県道のうち、ゴミの不法投棄が多く発生している区間において、道路美化清掃のほか、路肩の防草対策や注意喚起看板の設置を行うために必要な予算を増額します。

[対象箇所]

国道464号北千葉道路（船橋市・印西市）、
船橋我孫子線（我孫子市）、
国道296号（匝瑳市）、国道410号（南房総市）、
国道128号（鴨川市）、君津鴨川線（君津市）

[事業内容]

- ・道路美化清掃、コンクリート打設による防草対策 357,000千円
- ・「ポイ捨て禁止」などの注意喚起看板の設置 3,000千円

○街路整備事業（道路整備課） 1,224,500千円（既定予算とあわせ 10,958,900千円）

災害時においても緊急車両等が通行可能な道路を確保するため、踏切の除却を進める連続立体交差事業の事業費を増額し、早期の事業完了を目指します。

[事業内容]

- ・東武野田線連続立体交差事業（野田市）1,224,500千円（既定予算とあわせ 5,632,090千円）

○都市公園整備事業（公園緑地課） 316,800千円（既定予算とあわせ 2,236,020千円）

老朽化が進む公園施設について、予防保全的な維持管理への転換や、ライフサイクルコストの縮減、維持管理費の平準化を進めるため、長寿命化対策を前倒しで実施します。

- ・補助事業 316,800千円（既定予算とあわせ 1,653,609千円）

[事業内容]

- ・県立都市公園長寿命化対策事業 316,800千円（既定予算とあわせ 830,041千円）

(4) 医療の充実

○小児救急電話相談事業（医療整備課） 6,000千円（既定予算とあわせ 90,000千円）

夜間の小児の急病時に保護者等の不安を解消するとともに、不要・不急の受診を減らし、小児救急医療体制の負担を軽減するため実施している小児救急電話相談事業について、相談時間を延長します。

[委託先] (公社) 千葉県医師会

[相談日時] 延長後：午後7時～午前8時（毎日）

延長前：午後7時～午前6時（毎日）

○救急安心電話相談事業（医療整備課） 9,400千円（既定予算とあわせ 81,400千円） （債務負担行為 8,000千円（既定予算とあわせ 140,000千円））

県民が地域で安心して暮らせる環境を整備するとともに、不要・不急の受診を減らし、救急医療体制の負担を軽減するため実施している救急安心電話相談事業について、相談時間を延長します。

[相談日時] 延長後：月～土曜日 午後6時～午前8時

日祝日 午前9時～午前8時

延長前：月～土曜日 午後6時～午前6時

日祝日 午前9時～午前6時

○救命救急センター運営費補助、施設設備整備費補助（医療整備課）

81,538千円（既定予算とあわせ 1,266,377千円）

令和5年9月に、新たに東京ベイ・浦安市川医療センターを救命救急センターに指定することに伴い、必要な予算を増額します。

[内訳]

1 運営費補助 66,663千円

[補助率] 2/3（国1/3、県1/3）

2 設備整備費補助 14,875千円

[補助率] 2/3（国1/3、県1/3）

○AED普及啓発事業（医療整備課） 1,000千円（既定予算とあわせ 2,500千円）

救命率の向上に向けてAEDに関する県民の意識を向上させるため、普及啓発に取り組む団体と協働してAED体験などの機会を提供します。

[事業内容]

大規模商業施設等に普及啓発ブースを出展（2回程度）

(5) 教育施策の充実

○不登校児童生徒の教育機会確保推進事業【新規】(児童生徒安全課) 20,000千円

不登校児童生徒の教育機会の確保に向け必要な施策を検討するため、不登校児童生徒やフリースクール等の実態などを調査します。

[調査対象]

県内の不登校児童生徒及び保護者、フリースクール等

○千葉県公立高等学校入学者選抜改善事業【新規】(学習指導課) 87,000千円

令和5年度千葉県公立高等学校入学者選抜において採点誤りが発生したことから、マークシート及びデジタル採点システムの導入等により、再発防止に取り組みます。

また、今年度を実施する入学者選抜から特設サイトで合格発表等を行います。

[事業内容]

- ・マークシート及びデジタル採点システムの導入 63,600千円
- ・特設サイトでの合格発表等の委託 23,400千円

○スクール・サポート・スタッフの配置(教職員課) 165,800千円

(既定予算とあわせ 598,800千円)

教員の長時間勤務を改善するため、国庫補助金の内示増を踏まえて、教員の事務作業の一部を補助する職員を増員します。

[負担割合] 国1/3、県2/3

[配置人数] 小中学校 143人(既定とあわせ 484人)

[業務内容] 授業準備、校内掲示物の作成、会議の準備、調査統計のデータ入力 等

○県立学校照明器具LED化事業(教育施設課) (債務負担行為 721,000千円)

省電力化により脱炭素社会の実現に貢献するとともに、財政負担の軽減を図るため、葛南地区などにある県立学校の照明をリース方式により一括してLED化します。

[対象校数] 葛南地区外 40校(高校 29校、特別支援学校 11校)

[対象室] 普通教室、事務室、校長室、職員室、保健室 等

[削減効果(15年間の見込)]

- ・二酸化炭素排出量 約17,300トンの削減(約27,800トン→約10,500トン)
- ・費用削減効果 約2.0億円の削減(約13.9億円→約11.9億円)

(6) 環境の保全

○ナガエツルノゲイトウ特別対策事業【一部新規】

(自然保護課、耕地課、河川環境課) 109,500千円(既定予算とあわせ 134,500千円)
(債務負担行為 220,000千円)

特定外来生物のナガエツルノゲイトウが県内の河川や農業水路等において生息域を拡大しており、生態系や農業・漁業への影響が懸念されることから、迅速かつ効果的に防除対策を実施するため、県内全域の分布域を調査し、具体的な防除対策の検討を行います。また、県管理河川において追加で駆除を実施します。

[事業内容]

- 1 分布域調査・普及啓発事業【新規】 62,000千円
(債務負担行為 51,000千円)

分布域が河川等の公共水域から個人管理の農業水路まで幅広く拡大しており、様々な主体が連携して防除に取り組む必要があることから、県内全域における分布状況を的確に把握するための調査を行うとともに、取り組みを促すための普及啓発を実施します。

- 2 農業水路における繁茂状況・対策検討調査【新規】 15,500千円

農業水路について、詳細な繁茂状況を把握し、地元市町村や管理を担う団体、農家等に対し防除の必要性について周知するため、県において緊急的に調査等を実施するとともに、実態に即した対策を検討します。

- 3 県管理河川における駆除事業

32,000千円(既定予算とあわせ 57,000千円)
(債務負担行為 169,000千円)

県管理河川で繁殖が確認されている箇所について、事業費を増額し、緊急的に早期駆除を実施します。

○金属スクラップヤード等対策事業【新規】(ヤード・残土対策課) 9,000千円

令和5年9月議会に上程する金属スクラップヤード等適正化条例(案)において、事業者に対して許可の取得を義務付けるとともに、基準や罰則等について規定する予定であることから、令和6年4月からの施行に向けて事務処理の体制を整備するとともに、制度概要の周知を行います。

[事業内容]

- ・許可事業者情報管理システムの整備 4,500千円
- ・条例の周知 4,500千円

(7) 文化振興

○千葉県立美術館開館50周年記念事業【新規】(文化振興課) 3,545千円 (債務負担行為 68,000千円)

令和6年度に県立美術館が開館50周年を迎えることを記念し、これまでのコレクションの魅力を発信するとともに、新しいアートとの出会いの場を提供する特別展等を実施します。

[事業内容]

- ・井田幸昌 作品展 (仮称) 545千円 (債務負担行為 5,000千円)
地域で活動する企業と連携した、若手アーティストの活動を紹介する展覧会。
- ・五十嵐靖晃 PROJECT UMINOUE (仮称) 2,800千円 (債務負担行為 38,000千円)
千葉みなとエリアを舞台に地域と協働したプロジェクト等を展開し、海をテーマとした空間芸術などによる回遊型の展覧会。
- ・浅井忠 展 (仮称) 200千円 (債務負担行為 25,000千円)
開館以来、最も重要な作家として作品収集と展示紹介に努めてきた、近代洋画の先駆者に関する展覧会。

○千葉県誕生150周年記念事業 (文化振興課) (債務負担行為 160,000千円)

千葉県が設置されてから150周年となることを記念し、令和6年度にかけて開催することとしている記念事業について、市町村の実施時期等にあわせて、債務負担行為を設定します。

※令和4年度からの実施を想定していた事業の一部について、計画を精査した結果、令和5年度からの実施になったことなどから、あらためて債務負担行為を設定するものです。

[補助割合] 補助対象経費の1/2以内

[補助上限] 人口5万人以上の市 10,000千円

人口5万人未満の市町村 5,000千円

※千葉ならではの自然環境や都市機能、「ちば文化資産」を活用した芸術祭、複数団体による広域的な取組には加算を行います。

2 特別会計

(1) 普通会計内特別会計

○特別会計財政調整基金（財政課） 3,200,000 千円（既定予算とあわせ 53,216,000 千円）

地方財政法の規定に基づき、令和4年度の一般会計決算剰余金の2分の1相当額を財政調整基金に積み立てます。

○特別会計港湾整備事業（港湾課） 396,600 千円（既定予算とあわせ 3,924,317 千円）

民間事業者に対し長期貸付を行ってきた千葉港の埠頭用地において、令和元年の貸付契約満了に伴い、土地に付属する建物に対し買取請求権が行使されている件について、買取金額に関する協議が整ったことから、必要な予算を計上します。

[対象用地] 千葉港千葉中央埠頭J用地（約1.2ha）

[対象物件] 部品倉庫（平成4年築、鉄骨造4階建、延床面積9,718.15㎡）

(2) 公営企業会計

○特別会計病院事業（病院局 経営管理課）

[収益的支出] 21,300 千円（既定予算とあわせ 59,037,621 千円）
（債務負担行為 83,000 千円）

[資本的支出] 4,900 千円（既定予算とあわせ 17,667,431 千円）

・がんセンター施設等整備事業 26,200 千円（既定予算とあわせ 49,284 千円）

旧衛生研究所及び精神保健福祉センターを解体し、がんセンター新棟に隣接する新たな駐車場を整備するため、両施設の解体に係る調査を行うほか、がんセンター研究・会議棟の改修工事を令和6年度から実施するにあたり、工事期間中の来院者の動線を確保するため、がんセンター旧棟内に来院者用仮設通路を整備します。

[事業内容]

1 旧衛生研究所及び精神保健福祉センターの解体

・測量 21,300千円

・土壌汚染調査及び解体工事実施設計委託（債務負担行為）

限度額：83,000千円

期 間：令和5年度～令和6年度

2 来院者用仮設通路の整備

・実施設計委託 4,900千円